

平成19年度 関東高等学校バドミントン選手権大会

埼玉県南部支部予選会 実施要項

1. 主催 埼玉県教育委員会・埼玉県学校体育協会
2. 主管 埼玉県高等学校南部支部バドミントン専門部
3. 期 日 平成19年4月18日(水)・20日(金)・22日(日) 8時30分開場
4月18日 男子 学校対抗(2複1単)
開会式
競技開始 9時15分(予定) ベスト8まで
4月20日 女子 学校対抗(2複1単)
開会式
競技開始 9時15分(予定) ベスト8まで
4月22日 男・女 競技開始9時00分(予定)
男女 準々決勝から決勝まで
競技終了後閉会式
4. 会 場 桶川サンアリーナ TEL048-787-5111
5. 種 目 学校対抗(男・女 各団体戦)
6. 競技規則 ①平成19年度(財)日本バドミントン協会競技規則・同大会運営規程・公認判員規定による
②平成19年度(財)日本バドミントン協会検定合格水鳥シャトル(第2種以上)を使用する
(シャトルは持ち寄りとする)
7. 競技方法 ①学校対抗戦 トーナメント方式 2決3決あり 上位8校は県予選会へ
②複2組・単1名で行ない、試合順序は複1・単1・複2で実施する。
なお、単は複と兼ねることはできない。
③1対抗戦は、2マッチ先取とする。
④監督・コーチ・マネージャー・選手変更は、大会初日開会式前までとし、大会本部に所定の変更届け出用紙で提出をする事、それ以後の変更はいかなる場合も認めない。
8. 参加資格 ①選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に卒業を目的として入学し在籍する生徒であること。
②在籍校が埼玉県高等学校体育連盟に加盟していること。
③選手は埼玉県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、今大会の出場資格を得た者とする。
④監督・コーチ・マネージャー・選手は(財)日本バドミントン協会に平成19年度会員登録済みの者とする。
⑤年齢は昭和63年4月2日以降に生まれたもので19歳未満のものとする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は一回限りとする。
⑥チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
⑦統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
⑧転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、埼玉県高等学校体育連盟会長の許可があればその限りではない。
⑨短期留学は除く。
⑩選手は、予め健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

⑩参加資格の特例

- ア. 上記①に定める生徒以外で、③～⑩当該競技要項により本大会参加資格を満たすと判断される学校の生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
- イ. 上記⑤のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。尚、上記⑩アの別途定める規定については、埼玉県予選会開催基準要項の大会参加資格の別途定める規定に準ずる。

9. 参加制限

- ①チーム編成は、1校1チームとし、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手5名以上7名以内（同一校選手）とする。また、5名を欠いた場合は、チームとして認めない。原則として同一校で男女出場する場合はそれぞれに別の監督を置くこと。マネージャーは当該校の教職員または生徒とする。
- ②外国人留学生の参加について、申し込みは2名以内とし、1対抗戦の出場は、その出場人数（1名又は2名）に関わらず、1試合とする。
- ③引率・監督
 - ア. 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
 - イ. 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。
 - ウ. 監督、コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は障害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

10. 参加申込

所定の大会参加申込み用紙に記入・捺印の上、申し込むこと。

①申込先

〒362-0802 埼玉県北足立郡伊奈町羽貫1300-1
伊奈学園総合高等学校 奥田 勝洋 宛

TEL048-728-2510

「大会申込書在中」と朱書きのこと

②申込締切日（期限の過ぎたものは、受け取らない）

平成19年4月10日（火）必着

③不参加の場合も、ご連絡ください。

※ 個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

11. 組合せ

- ①平成19年4月13日（金）13時30分～県立伊奈学園総合高等学校で行なわれる参加校顧問による組み合わせ抽選会において行なう。
- ②組み合わせ会不参加校は、該当地区常任委員の責任において行なう。

12. 試合進行

- ①各ゲームの間に120秒を越えないインターバル。選手は競技区域を離れてはいけない。また、指示・助言は2人までできる。これはエンドを代えた後に行ない、主審が20秒とコールしたらコートを離れるものとする。

- ②各ゲーム、どちらかが11点に達した時60秒を越えないインターバルをとれる。
- ③試合進行等の遅れなどにより、試合を並行して行なう場合もある。
- ④同一校が連続して試合を行なう場合には、前試合が終了後15分間の間隔をおいてから次試合を始める。
- ⑤それぞれ各対戦前に2分間の練習時間をおく。

13. 連絡事項

- ①競技時の服装は、相手又は観客に不快な感じを与えないようなウェア・シューズ着用すること。白一色の着衣を使用する場合には、上衣は衿付き半袖、下衣は男子ショートパンツ・女子ショーツスカート又はショーツパンツとする。色付きの着衣を使用する場合及びシューズは、(財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。
- ②出場選手は、上衣の背中中央に必ず高等学校名及び都道府県名を日本語で明記し文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。「上段 学校名(やや大きく)、下段 埼玉(県名)」
- ③ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦15cm・横30cmの大きさを基準とする。(ゼッケンの場合の文字の色は、黒色又は濃紺色とする。)
- ④敗者審判制で行なう。
- ⑤マッチ中、選手の水分補給を認めるが、必ず主審の許可を得ること。ただし、ベンチでの水分補給は認めない。(クーラーボックスのベンチ持ち込みは禁止)容器は倒れても溢れないスライズボトル・プッシュプルトップボトルを使用し、主審横の指定した入れ物に入れること。
- ⑥今予選会で男女8位入賞校及び、平成18年度埼玉県新人大会ベスト4入賞校は、関東高等学校バドミントン選手権大会埼玉県予選に出場できる。
- ⑦当該校引率責任者は、開会式開始までに受付(本部席)のこと。
- ⑧当該校引率責任者は、開会式に参列すること。
- ⑨開会式に参加する選手の服装は、ユニフォーム又は競技時のものとする。
- ⑩「ゴミ」は、できるだけ各学校で持ち帰ること。
- ⑪下足いれ袋を、各自で用意し、雨天時は傘入れも各自で用意すること。
- ⑫引率者(顧問の先生)は、参加生徒の生活指導も願致します。
 - ・会場施設の破損、汚れが目につきますのでご指導ください。
 - ・トランプ類での遊び、漫画・新聞類の持ち込みをしない。
 - ・自転車利用については、2人乗り禁止、施錠をご指導下さい。